

# 鹿児島国体開幕

## 南日本新聞

鹿児島市与次郎1丁目9番33号  
(郵便番号 890-8603)  
南日本新聞社

# 号外



特別国体「燃ゆる感動 かごしま国体」総合開会式で入場行進する鹿児島県選手団

＝7日、鹿児島市与次郎2丁目の白波スタジアム

特別国民体育大会「燃ゆる感動 かごしま国体」(鹿児島県)は戦後間もない1946(昭和21)年に始まった国内最大のスポーツの祭典。都道府県対抗、都道府県持ち回りで開催され、現在2巡目。国体の名称は今回が最後となり、2024年の佐賀大会からは国民スポーツ大会(国スポ)に変わる。

特別国民体育大会「燃ゆる感動 かごしま国体」(鹿児島県)は7日、開幕した。鹿児島県での開催は1972(昭和47)年の太陽国体以来、51年ぶり。総合開会式は天皇、皇后陛下をお迎えし、鹿児島市の白波スタジアムで開かれた。鹿児島県選手団を含む全国3142人の参加者が入場行進。県民が温かい声援で出迎えた。17日まで17市6町で32の正式競技と特別競技の高校野球が行われる。

国民体育大会(国体)は戦後間もない1946(昭和21)年に始まった国内最大のスポーツの祭典。都道府県対抗、都道府県持ち回りで開催され、現在2巡目。国体の名称は今回が最後となり、2024年の佐賀大会からは国民スポーツ大会(国スポ)に変わる。

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会を応援します。





# 「太陽」から51年

特別国体「燃ゆる感動 かごしま国体」総合開会式会場に到着された天皇、皇后両陛下

11月7日午後2時半、鹿児島市与次郎2千目の白波スタジアム



鹿児島の伝統や文化を紹介し発信するオープニングプログラム



華やかに披露される式典前演技